

わんにゃん便り秋号

～秋の歯磨き特集～



- ①歯周病とは？②病院で行う歯科処置
- ③歯磨きトレーニングの紹介
- ④デンタルケアグッズの紹介⑤お知らせ

歯周病とは???



4歳以上のわんちゃんねこちゃんでは**80%以上が歯周病に罹患している**といわれています。歯周病は適切なブラッシングにより健全な歯肉に回復可能な歯肉炎と、さらに進行してしまい回復困難な状態の歯周炎に大別されます。歯周炎になってしまった歯を放置すると歯肉からの重度の出血や排膿、歯の動揺が生じ、**食事などの日常生活に支障をきたすようになってしまいます。**

また、歯周病と全身疾患の関連性も指摘されており、特に糖尿病は歯周病の治療により血糖値のコントロールが改善されることが知られています。その他、誤嚥性肺炎や慢性腎臓病、僧帽弁閉鎖不全症の増悪との関連が示唆されています。



病院で行う歯科処置

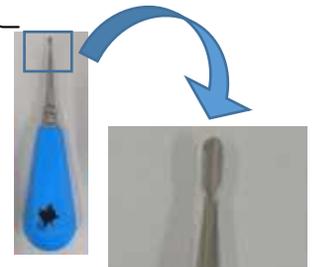
当院で行える歯科処置には、麻酔下で行う歯石除去・抜歯と、無麻酔で行う簡易歯石除去と歯磨きがあります。しかし、**歯垢の沈着を防ぐ最も効果的な方法は日々のおうちの歯磨き**です。裏ページで方法を紹介していますので是非おうちで行ってみてください。歯磨きの方法や麻酔下での歯石除去についてなど、気になることがありましたら、お気軽に獣医師にご相談ください。

麻酔下での歯科処置

①抜歯：重度の歯周病によってグラグラしている歯や、口腔内の炎症の原因となってしまうような歯、折れてしまって歯髄が露出している歯は抜歯の適応になります。

抜歯する歯によって、実際の抜き方は変わりますが、基本的には歯科用エレベーターを用い、歯と歯根膜を剥離し、脱臼させ、最終的に抜歯鉗子を用いて歯を引き抜きます。奥歯の場合は歯を分割して抜く必要があるため、先に歯を2分割または3分割にします。重度の歯周病の子では、歯をすべて抜く処置が必要になることもあります。

②歯石除去：歯肉縁上や歯肉縁下の歯石や歯垢を除去する処置のことです。スクレーピングを行ったあとは、歯石が再付着しにくくなるように、最後に歯の表面を研磨するポリッシングを行います。



症例1



症例2



歯科用エレベーター

症例1は重度の歯周病により犬歯を残してほぼすべての歯で抜歯が必要となった症例です。症例2は中等度の歯石の沈着が認められましたが、歯肉炎が重度ではなく、歯がグラグラはしていなかったことから抜歯は行わずに済みました。実際にどの歯を抜く必要があるかの評価はCT検査、X線検査、および歯周ポケットの深さやグラグラするかなどによって決定します。

無麻酔で行う処置

①簡易歯石除去：麻酔をかけずに歯石を取る処置になります。麻酔下で行う処置と異なり歯周ポケット内の歯石の除去はできず、研磨もできませんが、無麻酔で簡易的に歯石を取ります。

②歯磨き：院内で看護師が行う歯磨きです。本来は3日に1回以上歯磨きをしないと歯石の沈着は進んでしまいますが、どうしても家ではできない場合や口回りを触られるのに慣れさせたいという子のための処置です。

※麻酔をかけずに行う処置のため、わんちゃん、ねこちゃんの性格によっては行えない場合があります。

デンタルケアの重要性



デンタルケアをしないと...**3日で歯垢が蓄積**します！！
さらに**歯垢が蓄積して3～5日後には歯石**になります。
そこで、歯石予防に最も効果的なのが歯磨きです！！



今回協力してくれたのは
院内犬の

アイルちゃん

お家で簡単♪歯磨きトレーニングの紹介



《用意する物》

- ・ガーゼ ・歯ブラシ、コップ
- ・歯磨きペースト(おやつでもOK)
- ・タオル



① まずはお口周りを触る練習をしましょう！



② 歯磨きペーストや好物のおやつなどを指につけて、口の中や歯にタッチしてみましょう！



③ ガーゼを指に巻いて②と同じことをしてみましょう！



④ まずは、歯ブラシにペースト等をつけて舐めさせたり、歯にタッチしてみましょう！

☆できたら大げさに褒めてあげましょう！！

☆怒ったり無理やりするのは絶対にだめです！！

→「**歯磨き＝嫌な事**」にならないように注意しましょう。
焦らずに、十分に慣れてから次のステップへと進むことが大切です。



→**歯ブラシに慣れてから磨き始めましょう！**

【わんちゃん・ねこちゃん用の歯磨きペースト】



- ・嗜好性に優れた2種類のフレーバー(チキン・バニラミント)
- ・酵素配合→口腔内細菌の活性阻害・抗菌作用発揮(歯磨きが困難でも、口の中に塗るだけで歯周病・口臭予防の効果が期待できます)
- ・発泡剤を含まない為、口をゆすぐ必要がありません



デンタルケアグッズの紹介



でもやっぱり、歯磨きは苦手...!

そんなわんちゃんねこちゃんにおすすめの商品がこちら↓



★オーラベツ(犬用デンタルガム)



- ・犬の喜ぶフレーバー(バニラの香り)
- ・よく噛むことで歯垢や歯石の形成を抑制
- ・デルモピノール配合(歯石付着抑制・歯石の密度を緩める効果)
- ・消化が良い
- ・体に優しい天然由来成分

体重に合わせた4サイズ
おやつ感覚で1日1本！！



(与え方のコツ)
手で持ちながら与えることで、長時間噛ませるのがポイント！

※生後6ヶ月以上から

※**うんちが緑色**になりますが健康上問題ありません
(口周りなどにも着色しやすいです)

★デンタルバイオ(犬猫共通サプリメント)

- ・チキン味で嗜好性が高い
- ・プロバイオティクス(口腔内善玉菌)、ラクトフェリン(歯周病菌抑制)配合
→悪玉菌を攻撃して善玉菌を増やします



体重に合わせた量を1日1～2回目安で！

(与え方のコツ)

- ・粉末にして、ごはんにふりかけたり・舐めさせたり・歯茎に塗ったり...
- ・もちろんそのまま食べさせても◎

※**サプリ自体を唾液と接触させ続ける**ことで善玉菌が活性化！

そのため、何かに包んで飲ませたり、継続ができない場合は効果がありません。

お知らせ



今回紹介した商品は全て院内でご購入できますので詳しくはスタッフにお尋ねください！！
また、**歯磨き外来**や歯磨き指導も行っておりますので気になる方はお声かけ下さい♪

◎11月から2月まで**期間限定の特典付きわんにゃんドック「シニアキャンペーン」**を実施します。
健康チェック、病気の早期発見のためにぜひご利用下さい。詳細はスタッフへお声掛け下さい！